各 位

特別損失の発生及び17年2月期業績予想の修正に関するお知らせ

上場会社名:株式会社ジェイエムネット (コード番号: 2423 Q - B o a r d)

本社所在地:福岡市博多区下川端町3番1号

代表者名:代表取締役社長 植木 一夫 問合せ先:取締役管理部長 細川 誠哉

電話番号:092-272-4151

(URL http://www.jmnet.co.jp/)

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 16 年 10 月 22 日福岡証券取引所 Q - B o a r d 上場承認日に公表した平成 17 年 2 月期 (平成 16 年 3 月 1 日 ~ 平成 17 年 2 月 28 日) の業績見通しを下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1.特別損失の発生及びその内容

ブレード型サーバーの生産中止に伴う損失の発生

当社のブレード型サーバーに使用している主要部品につき、部品メーカーより生産中止の通知を受けたことに伴い、平成17年2月21日の取締役会において、現在当社が製造・販売しているブレード型サーバーの生産を中止することを決議いたしました。これにより、量産体制準備のために特別に要した費用(長期前払費用)18,336千円を固定資産除却損として特別損失に計上いたします。

2.業績予想の修正について

(単位:千円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,762,454	169,538	98,332
今回修正予想(B)	1,610,000	110,000	35,000
増減額(B - A)	152,454	59,538	63,332
増減率(%)	8.7	35.1	64.4
前期実績(平成16年2月期)	1,255,674	48,549	6,590

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)7,660円32銭

1株当たり予想当期純利益(通期)は、期末時点の予想期中平均株式数4,569株を基準に計算いたしております。

3.修正の理由

IT事業におきまして、ハードウェア製品の需要が伸び悩み、販売数量が計画を大幅に下回る見通しとなりました。また、システムLSI事業におきましても、将来の自社製品の開発に備え、人員を強化いたしましたが、人員増加に伴うコスト増加を十分に吸収できず、計画を下回る見通しとなりました。

なお、経常利益と当期純利益の差額の主な内容は「1.特別損失の発生及びその内容」で説明いたしましたとおり、ブレード型サーバーの生産中止に伴う量産体制準備のために特別に要した費用(長期前払費用)の特別損失計上によるものと、技術革新等により市場における製品価格が取得価額に対して著しく下落している一部ハードウェア製品について、製品評価損約20,000千円を特別損失として計上する見通しによるものであります。

以上の結果、売上高は、1,610,000 千円、経常利益 110,000 千円、当期純利益は 35,000 千円 の見通しとなりましたので、予想を修正させていただきます。

4. ご参考:対前期比の業績状況について

平成 17 年 2 月期の当社業績は、対前期比において、売上高は前期比 28.2%増の 1,610,000 千円、経常利益は前期比 126.6%増の 110,000 千円と会社設立以来最高の業績となる見通しです。

以上